





我々、箱根 DMO(一般財団法人箱根町観光協会)では、
令和 3 年度に「ユニバーサルツーリズムプロジェクト」を立ちあげ
箱根にいらっしゃるすべてのお客様にお楽しみいただける
『やさしい観光地』を目指し、官民一体で事業に取り組んできました。
しかし、現状では様々な情報が混在し、調べる事が億劫になり
結果的に旅行を諦めざるを得ないという声が多いのも事実です。
この問題を解決するには、必要な情報を一か所に集め、手元まで届ける必要があります。
これらの想いからこの冊子は生まれました。
実際に車いすをご利用の方と箱根を巡り、実証実験を行い
その結果を元に構成しております。
内容は大きく分けて 2 つあります。
「二次交通で巡る箱根」と「自家用車で巡る箱根」
どちらもおススメのモデルコースを写真付きで掲載しております。
是非お手に取って頂き、箱根にお越し頂ければ幸いです。

車いすで巡る 箱根旅観光MAP



登山電車～海賊船で巡る箱根



※①から⑧の順に進み⑧から①へ戻るコースです



1 箱根湯本駅

Hakone yumoto Station

箱根の玄関口として多くの観光客でにぎわう箱根湯本駅前には多くの土産物店や飲食店が立ち並びます。また箱根湯本駅が始発となる箱根登山電車は、1919年に開通した日本で数少ない本格的な山岳鉄道で、急な坂をスイッチバックしながらゆっくりと走行します。車内からは四季折々の変化に富んだ景色が魅力です。



駅構内の
お土産屋さん



こちらの店内にも
車いすをご利用の方が利用できる
トイレが御座います。



雨の日も安心。
濡れずに移動できます。



地上階に降りるのに
エレベーターが
4か所御座います。



地上階も整備されていますが
一部段差と傾斜があります。



箱根湯本駅構内に車いすをご利用の方が利用できるトイレが設置されています。また駅周辺は比較的整備されており、エレベーターで地上階に出る事も可能です。但し一本路地を入ると整備されていない箇所もあります。

対応設備

- ・オストメイト対応
- ・手すり(右)可動
- ・手すり(左)固定
- ・温水洗浄便座
- ・背もたれ



塔ノ沢駅を通過しトンネルを抜けると突如現れる絶景。早川にかかる高さ43mの出山鉄橋から撮る一枚は箱根を代表する景色です。またこの出山鉄橋は現存する日本最古の鉄道橋でもあります。そして秋の紅葉時には、絶好の撮影スポットとして人気があります。

駅構内～箱根登山電車 乗車までの流れ



チケット購入後改札口を通過。



正面にエレベーターがありホームへ



いよいよ登山電車に乗り込みます。

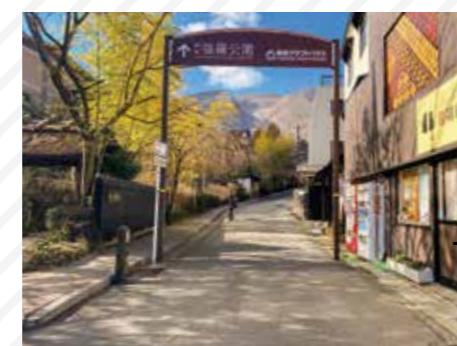
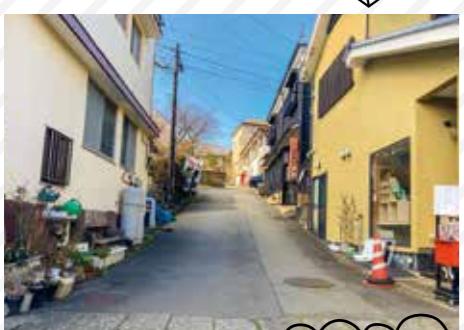


車内は手すりもあり安心です。



Gora Station

箱根の中心に位置する強羅は、大正8年の箱根登山鉄道の開通によって発展した温泉場で、政財界や文人たちの別荘地として栄えました。今も駅周辺には飲食店や土産物店が数多く立ち並んでいます。また毎年8月16日に大文字焼きが標高924mの明星ヶ岳で執り行われます。



? 手荷物一時預かり所 ■ きっぷうりば ⚡ エレベーター 🔍 コインロッカー
♿ 多目的トイレ ⚡ トイレ 地図 バス乗り場 🚗 タクシー乗り場

箱根登山鉄道強羅駅構内に車いすをご利用の方が利用できるトイレが設置されています。強羅駅を降りてすぐのお土産屋さんは車いすをご利用の方も中に入る事が出来ます。駅前は比較的穏やかですが、少し外れるところ傾斜や階段がありバリアが存在します。

対応設備

- ・オストメイト対応
- ・手すり（右）固定
- ・手すり（左）可動
- ・温水洗浄便座
- ・背もたれ



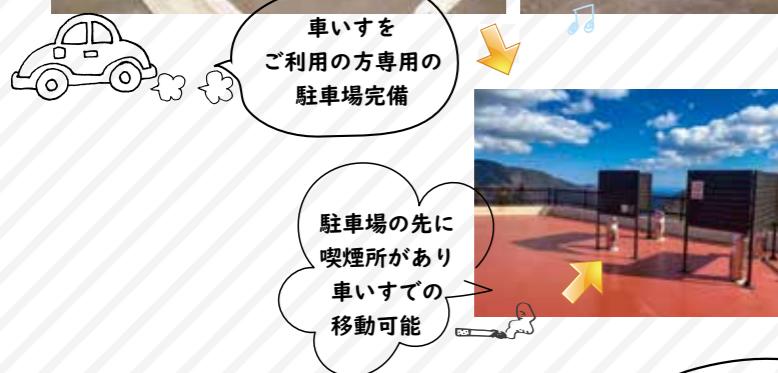
強羅駅と早雲山駅を結ぶケーブルカー。その高低差は209mあり一本道である為、最後尾車両から見る景色は迫力満点。早雲山駅で停車して撮ると綺麗な1枚が撮れます。



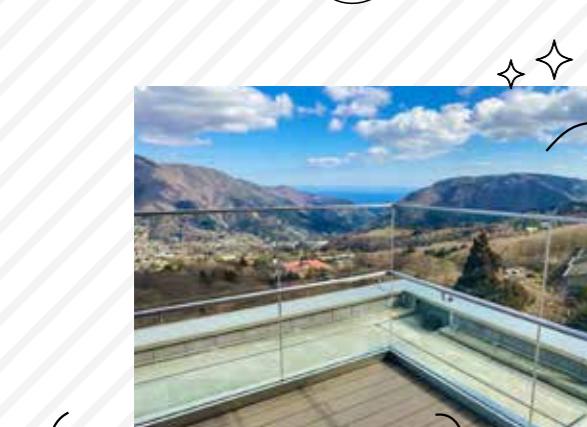


Sounzan Station

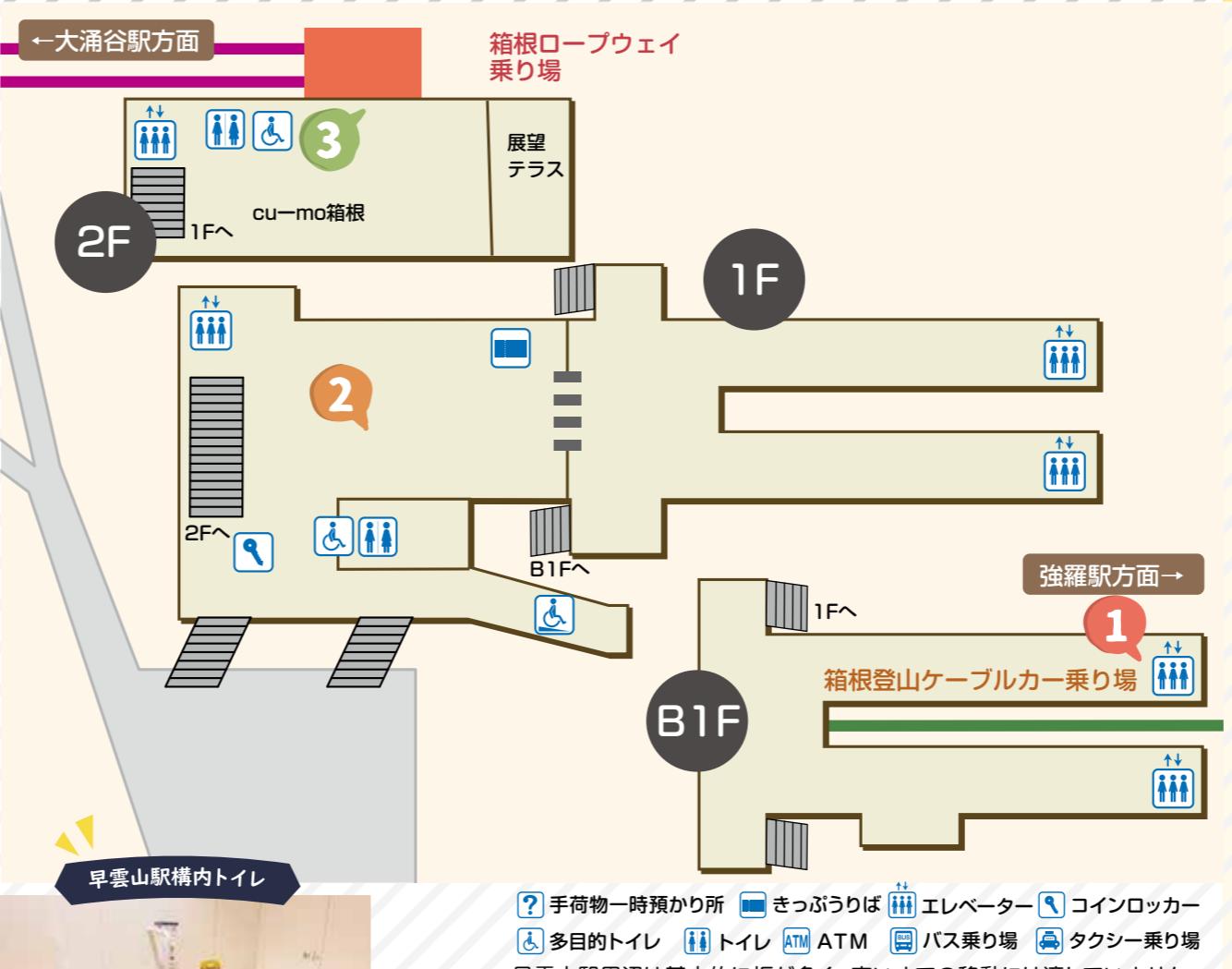
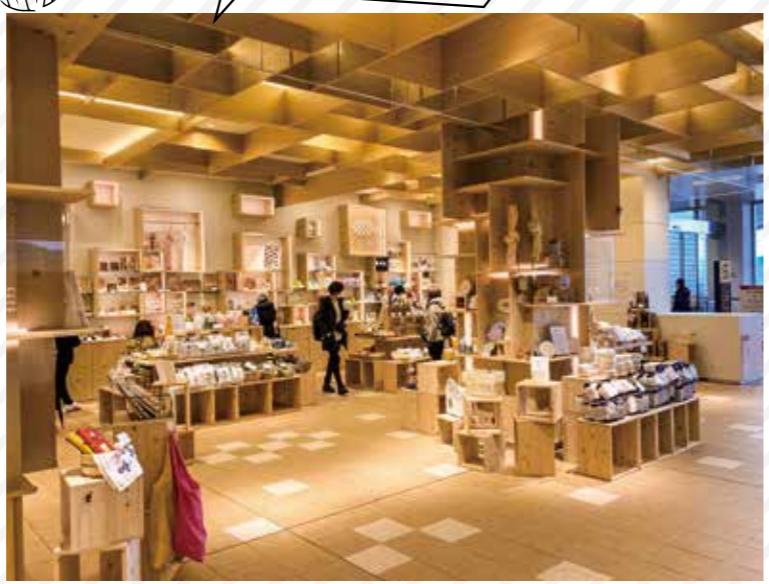
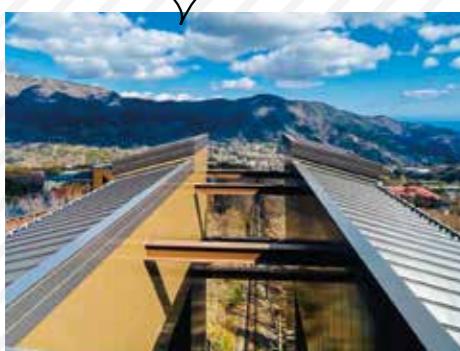
箱根ロープウェイと箱根登山ケーブルカーとの中継地点にあたる早雲山駅。駅2階のcu-mo箱根の展望テラスからは、強羅の街並みや箱根外輪山のほか、晴天時は相模湾や三浦半島を望むことができます。また時季やタイミング、天候によっては幻想的な雲海を見る事が出来ます。



駐車場の先に
喫煙所があり
車いすでの
移動可能



正面には大文字の文字もくっきりと!



手荷物一時預かり所
きっぷうりば
エレベーター
コインロッカー
多目的トイレ
トイレ
ATM
バス乗り場
タクシー乗り場
早雲山駅周辺は基本的に坂が多く、車いすでの移動には適していません。しかし早雲山駅はロープウェイへの乗り継ぎを行なう駅となっており、駅構内はバリアフリーとなっております。車いすをご利用の方が利用できるトイレは2か所御座います。また喫煙所が駅構外に設置されており車いすで行く事も可能です。

対応設備

- ・オストメイト対応
- ・手すり(右)固定
- ・手すり(左)可動
- ・温水洗浄便座
- ・背もたれ



ロープウェイが一番高い所まで行ったら絶好の撮影スポット! ダイナミックな大涌谷が眼下に広がります。スリル満点な景色をお楽しみください。(あまりの高さに手汗が止まりません、。)





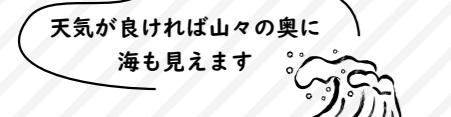
④ 大涌谷駅

Owakudani Station

その昔は「地獄谷」と呼ばれた大涌谷。地面から温泉がボコボコとわき上がるところを見る事ができます。生きた火山を実感させるようなこの光景は圧巻です。実際この大涌谷とその付近では有害な火山ガス（亜硫酸ガス・硫化水素ガス）に注意を促す看板があり、長時間の滞在と、気管支や心臓の弱い人には立ち入らないように注意しています。



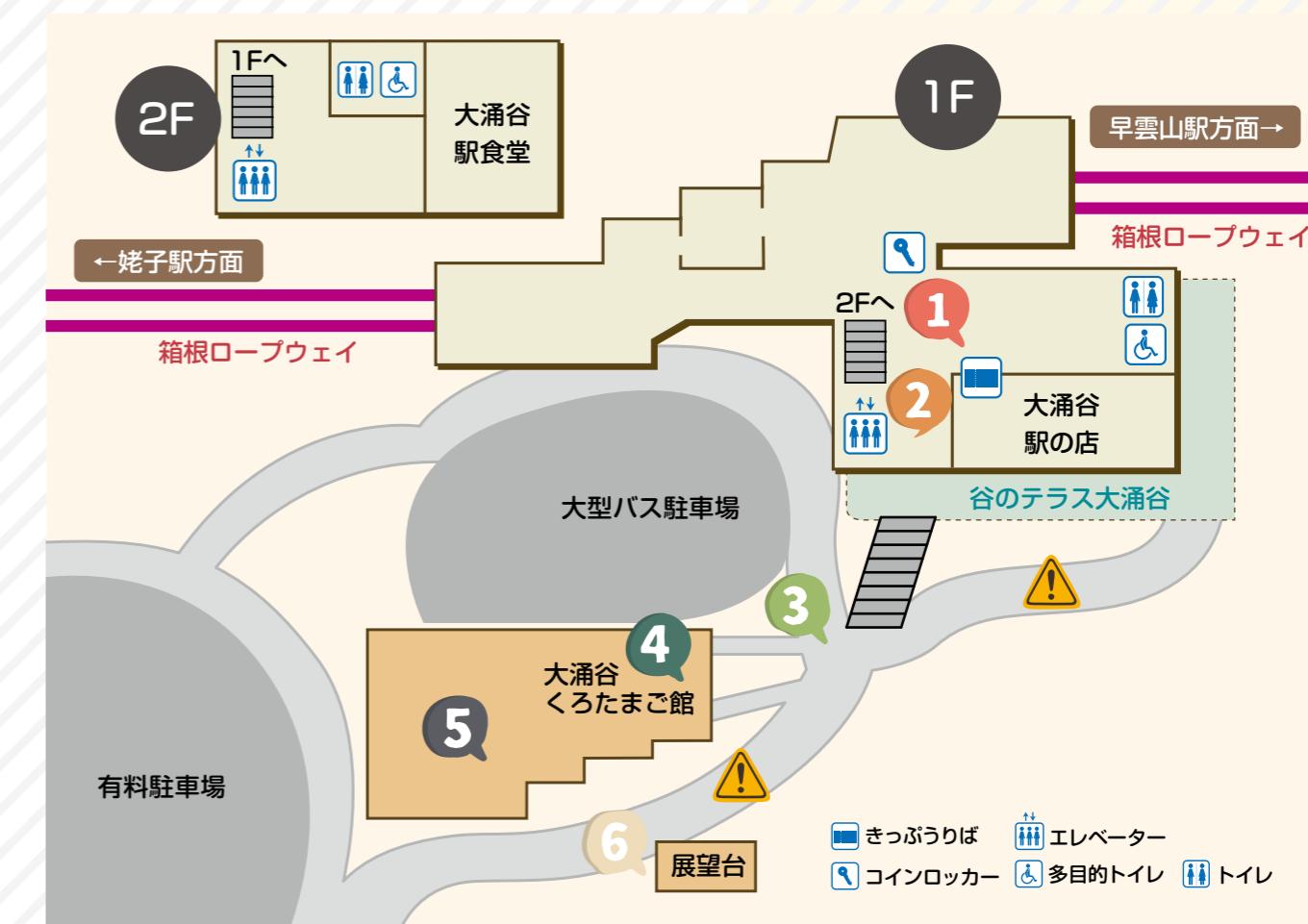
くろたまご館はスロープ完備。



大涌谷駅構内や駅2階の大涌谷食堂、更には大涌谷の歴史を学ぶジオミュージアムに車いすをご利用の方が利用できるトイレが設置されています。黒たまご館からより噴煙に近い場所に行くには傾斜があり介助が必要となる場合が御座います。冬は風が強く非常に寒いので暖かくしてお越しくださいませ。

対応設備

- ・オストメイト対応
- ・手すり（右）可動
- ・手すり（左）固定
- ・温水洗浄便座
- ・背もたれ



- きっぷうりば
- エレベーター
- コインロッカー
- 多目的トイレ
- トイレ

大涌谷 観光案内

Owakudani Tourist information

大涌谷は、およそ3,000年前の噴火によって神山（標高1,438m）が崩壊してきました。現在もあちこちから硫化水素を含む噴煙が上がっています。そのため、樹木は立ち枯れ、岩石は粘土化して赤茶けた山肌が見えています。沸き立つ湯釜、白煙を吹き上げる噴気孔など、火山のダイナミックな活動の様子を観察できます。硫気荒原と呼ばれる噴煙地の周辺には、高い地温や、酸性土壤に強い植物が生息しています。噴煙地に近いほど酸性に強い植物が見られるのも大涌谷の特徴です。



お土産の
大定番!
CHECK!

黒たまご

地熱と火山ガスの化学反応を利用した「黒たまご」は、生卵を温泉池でゆでると、気孔の多い殻に鉄分（温泉池の成分）が付着します。これに硫化水素が反応して硫化鉄（黒色）となり、黒い殻のゆで玉子ができあがります。また大涌谷には平安時代弘法大師によって作られたといわれている延命・子育ての「延命地蔵尊」というお地蔵様があります。このお地蔵様にあやかり「黒たまご」を食べると寿命が延びると言われるようになりました。



Owakudani Station restaurant

大涌谷駅2階のレストラン「大涌谷駅食堂」は、箱根の観光名所、大涌谷噴煙地を一望できる展望スペースを設け、抜群の眺めでお食事やティータイムをお楽しみいただけます。



特製
大涌谷カツカレー

NICE!

大涌谷名物「特製」大涌谷カレーにボリューム満点のサクサクのカツをのせた当店一番人気メニューです。



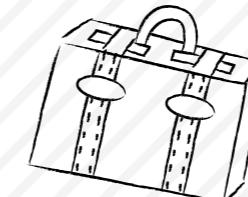
特製
大涌谷カレー

大涌谷駅食堂開業以来変わらぬ味の大涌谷名物「特製」大涌谷カレーは、和風だしベースのこだわりのルーに箱根山麓豚のひき肉がたっぷり入ったスパイシーで深みのある本格カレーです。大涌谷にお越しの際はぜひご賞味ください。



大涌谷バーガー

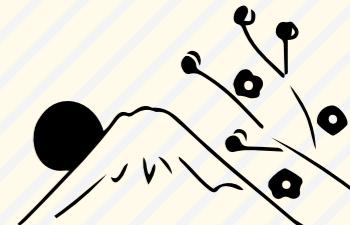
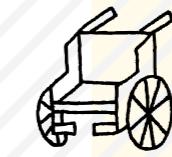
大涌谷をイメージした黒いバンズに、ビーフのパテ（130g）、とろ~りチーズ、トマトや玉ねぎ、レタスを鮮やかにサンドしました。



NICE!

店内は広く
移動もラクラク

目の前には大涌谷の
大パノラマが!!





Togendai Station

標高741mにある桃源台駅は、箱根ロープウェイや箱根海賊船、路線バスのターミナル駅です。



車いすを
ご利用の方専用の
駐車場完備



お土産屋さんも
車いすでの移動可能



構内全体は道幅も
広く移動がラクラク



B1階にはレストランも。
ここで一休み。



駐車場周辺は猫が沢山!
ひなたぼっこしています。



桃源台駅構内トイレ

お食事処
桃源台ビューレストラン

桃源台ビューレストランは、桃源台駅舎内にあります。行き交う海賊船を眺めながら食事が楽しめり料理が自慢。中でも御殿場鶏卵を使った「ふわとろオムライス」は、ふんわりとした食感で大人気です。



きっぷうりば エレベーター コインロッカー
多目的トイレ トイレ バス乗り場 スロープ

桃源台駅構内には車いすをご利用の方が利用できるトイレが2か所御座います。駅構内の売店やレストランは車いすご利用の方の利用も可能で御座います。駅周辺は多少の傾斜があり介助が必要な箇所も御座います。

対応設備

- ・オストメイト対応
- ・手すり（右）可動
- ・手すり（左）固定
- ・温水洗浄便座
- ・背もたれ



1
ロープウェイを降りて出口を右に



2
奥にエレベーターがあります。



3
B2階の優先乗車口で待ちます。



4
いよいよ海賊船で湖上の旅に出ます！

⑥ 箱根海賊船

Hakone Sightseeing Cruise

桃源台港から箱根町港・元箱根港を約25~40分で結び運航しております。湖上からは大迫力な富士山や、箱根神社平和の鳥居を近くで見る事が出来ます。一部の船内は3Dアートや海賊のオブジェなど、お子様から大人まで楽しめる空間です。





Hakone Machi-Ko (Hakone Sightseeing Cruise)

箱根駅伝往路ゴール地点がある箱根町港（箱根海賊船）。港から徒歩1分の駅伝ミュージアムには各大会の名シーンを映した貴重な写真、往年の選手が愛用した品々を展示し、箱根駅伝の歴史を楽しめるミュージアムシアターもあります。

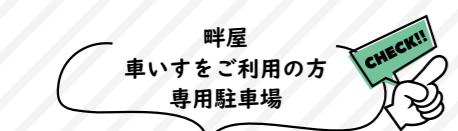


1Fはお土産屋さん
2Fはレストラン

茶屋本陣 畔屋



箱根町港周辺は段差も少なくスロープも設置されています。また食事が出来る畔屋は港降りて真っすぐの所に御座います。車いすをご利用の方専用の駐車場も完備しています。



畔屋
車いすをご利用の方
専用駐車場



港周辺にも駐車場が
御座います。



駐車場から港へ
続く道は
スロープがあります。



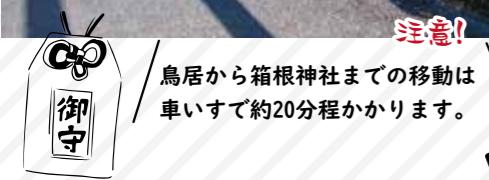
CHECK!!



⑧ 元箱根港 (箱根海賊船)

Motohakone-ko (Hakone Sightseeing Cruise)

元箱根港発着所のそばにある石仏群は賽の河原と呼ばれ、昔は湖水がひたひたと迫る場所にありました。護岸された現在、当時の姿は消えてしましましたが、鎌倉時代の石仏も見られます。また道路を渡った先には国指定史跡の箱根旧街道杉並木があり、元箱根入口付近から恩賜箱根公園の間に樹齢約400年の杉並木が続いています。東海道で唯一の杉並木で、現在、405本ほどが往時の姿を伝えています。



元箱根港周辺は整備されていますが車の往来が多いのでご注意下さい。

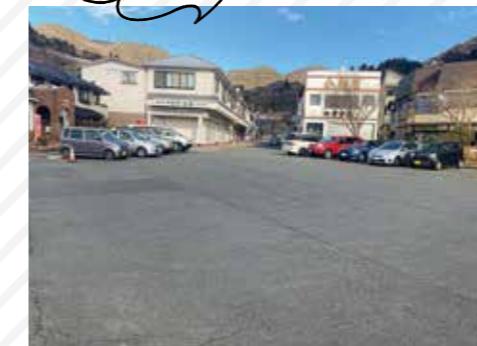


⑧ 元箱根港 (遊覧船)

Motohakone-ko (Tour boat)

箱根の景色と言えばココ! 富士山と箱根神社の鳥居、そして芦ノ湖がセットとなった絶景を見る事が出来ます。近隣には絶景を眺めるおしゃれなカフェなどもあります。

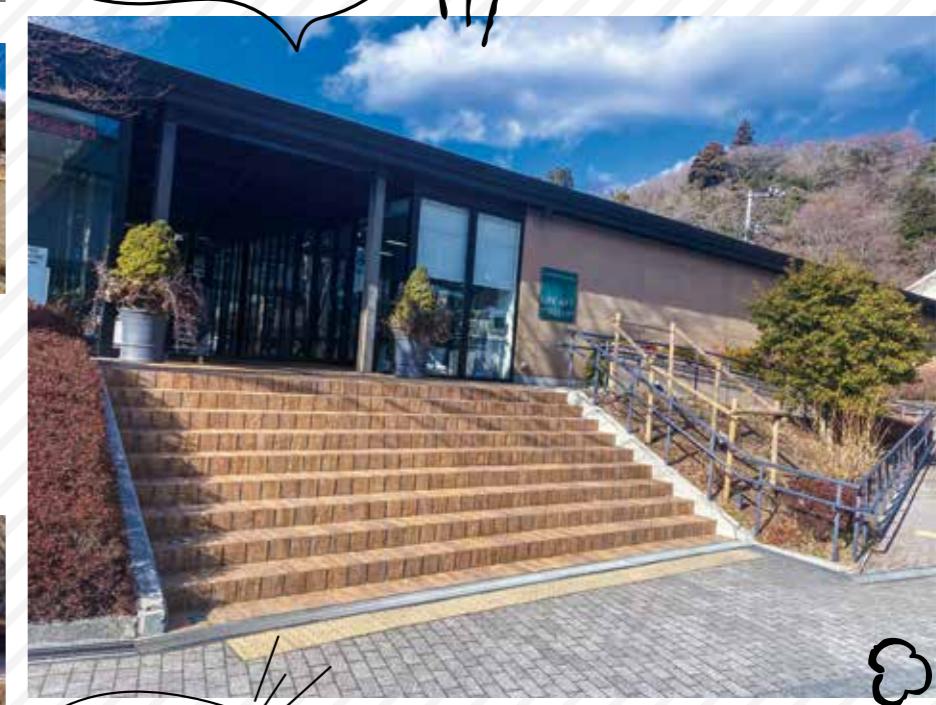
周辺は広く移動しやすいです。



遊覧船の元箱根港



さっぷりば エレベーター
多目的トイレ トイレ
バス乗り場 スロープ



さっぷりば エレベーター
多目的トイレ トイレ
バス乗り場 スロープ



自家用車～遊覧船で巡る箱根

※箱根湯本駅から箱根新道を巡り、芦ノ湖→大涌谷→強羅を経由するコースです



富士山の見えるポイント



車椅子専用駐車場 (無料)
※一部時期により有料の場合もあります



車椅子専用駐車場 (有料)

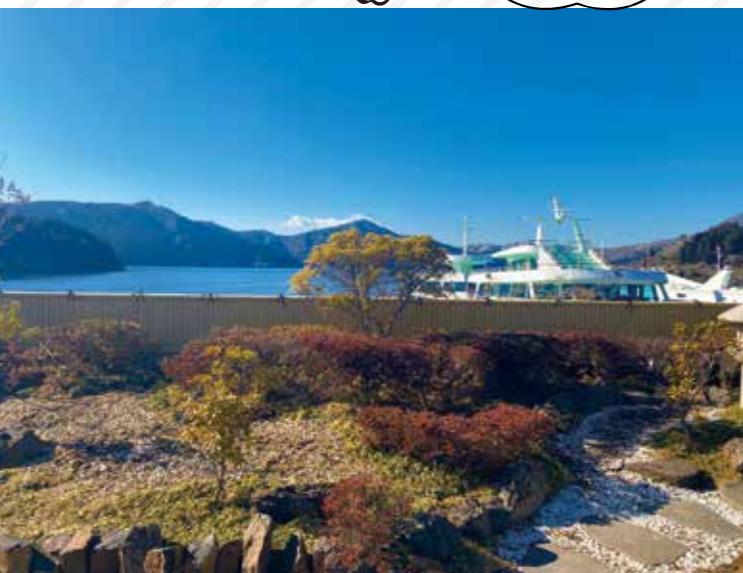


多目的トイレ



Hakone Sekisho Port

芦ノ湖は南北に7Km、周囲は20Kmあり南に位置する関所跡港周辺には、江戸時代の関所を再現した「箱根関所」、お食事とショッピングのできる「箱根関所旅物語館」があります。



箱根関所 旅物語館

旅物語館のレストランでは、芦ノ湖を眺めながらお食事をお楽しみいただけます。また江戸時代をイメージした売店には、箱根の名産品、民芸品のほか豊富なバリエーションのお土産を取り揃えています。



レストランは広く車いすでの移動もラクラク
天気が良ければテラスでのお食事も可能です！



大人気の箱根山麓豚のカツカレー



箱根関所跡内トイレ



旅物語館前には車いすをご利用の方の専用駐車場が2台御座います。エレベーターは無い為、下記に記載のルートで食事処、遊覧船入り口に行く事が出来ます。車いすをご利用の方が利用できるトイレも同じルートで行く事が可能で御座います。また近隣の箱根関所は車いすで通る事は可能ですが内部は段差がある為見学は出来ません。

対応設備

・手すり（右）固定 ・手すり（左）可動 ・温水洗浄便座



箱根関所 旅物語～遊覧船

乗船までの流れ



きっぷうりば 多目的トイレ トイレ



箱根遊覧船

Hakone Tour boat

優れた安定性で芦ノ湖を周遊する双胴遊覧船です。双胴遊覧船が日本で初めて就航したのは昭和36年、この芦ノ湖でした。双胴船は優れた安定性と船体2隻分の広さを持ち、特に展望甲板は視界360度の展望。自由自在に方向転換ができ、湖に最適の遊覧船で御座います。



※船内2階より上へは車いすでは上がれません。



遊覧船内には車いすをご利用の方の専用のトイレがないため、乗船前に芦ノ湖テラス様の多目的トイレをご利用ください。

対応設備

- ・手すり（右）固定
- ・手すり（左）可動
- ・温水洗浄便座

元箱根港を出発して箱根園港までの間に進行方向右側に見えてくる芦ノ湖に映える朱色の鳥居。この鳥居には「平和」と書かれた額が湖に向かって掲げられており、陸からは見えないためなかなか見ることができないのですがこれは、1964年（昭和39年）、箱根大神（ハコネノオオカミ）御鎮座1200年と東京オリンピック開催を奉祝記念し、「平和」の額が掲げられました。

箱根園

かくわく



箱根園水族館

森の中にある水族館!世界中の魚たちが大集合しています。海水館にある魚類大水槽ではダイバーがお魚たちに餌をあげます。かわいいお食事姿が大人気!



食事処は
スロープ完備

館内の移動も
スロープがあります。



お土産屋さん入り口にも
スロープあり。



駐車場から箱根園へ
続く道は多少の
傾斜があります。



水族館入り口も
スロープが
あり安心



正面から水族館に入りますと
傾斜は少ないので、裏側から
入りますと多少の傾斜があります。

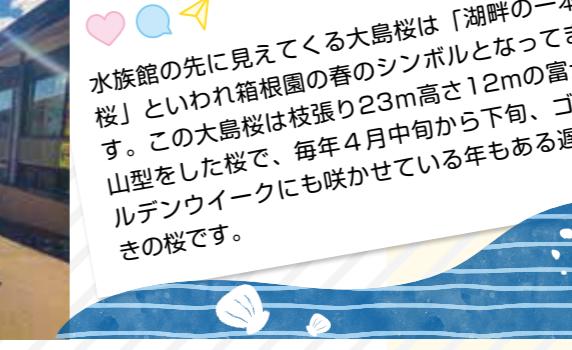


神秘な景色に
癒されます。

おすすめ
箱根園撮影スポット



湖まで続く道も
広く一本道です。



水族館の先に見えてくる大島桜は「湖畔の一本
桜」といわれ箱根園の春のシンボルとなってま
す。この大島桜は枝張り23m高さ12mの富士
山型をした桜で、毎年4月中旬から下旬、ゴー
ルデンウイークにも咲かせている年もある遅咲
きの桜です。



森の中
海の魚を見るのは
不思議な気分で楽しいです。



Hakone shrine

御鎮座1250年を超える箱根神社は、数多の武将が訪れる心願成就、勝負の神として名を馳せ、関東総鎮守 箱根權現と崇敬されていました。その後、東海道中の無事の祈願や、安産祈願、そして家内安全など、今では多くの方に崇敬される一大パワースポットと称されるようになっています。



境内の様子



境内には駐車場完備。
(車いすをご用の方の専用駐車場は
ありませんが広く駐車が可能)



食事処も
段差なく
安心です。



神社内もスロープが
完備されています。



九頭龍神社(新宮)も
スロープ完備。



境内の様子

駐車場～
参拝までの流れ



1
第1駐車場から宝物殿の
エレベーターを使います。



2
廊下を渡り境内へ入ります。

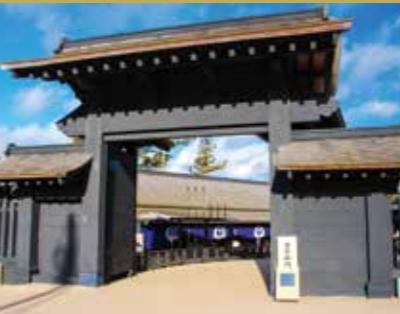


3
箱根神社本殿での参拝も可能。



4
本殿の右隣、九頭龍神社(新宮)も参拝可能。

箱根名所 写真集



誰にとっても気兼ねなく旅できる場所

本誌撮影でご協力いただいた 武藤晴美さん



DMO 今回は箱根にとって初めての試みとなる『車いすで巡る箱根観光MAP』の作成にご協力頂きありがとうございます！まずはお疲れ様でした。

武藤さん お疲れ様でした！

DMO 私たちは箱根という場所が、誰にとっても気兼ねなく旅できる場所になってくれたらと思っています。

車いすというハンデを持った武藤さんにとって『気兼ねなく旅できる』とはどういったものでしょうか？

武藤さん 普段生活している場所と違う場所に行く時には緊張というか、少しドキドキします。

トイレはあるかな？車は停められるかな？階段しかなかったらどうしようとか。

障害の種類やレベルによっても変わってくるとは思いますが、みなさん考えてらっしゃると思いますので、その辺がポイントになるのではないかなと思います。

DMO 具体的にお話いただけるような話はありますか？

武藤さん 調べてから行っても、実際は違ったってこともありますね。

バリアフリールームになっていても、お風呂やトイレ部分に段差がありたり、大浴場も入れますとなっていても実際には無理だったりという話も聞きます。

車いすマークがあっても、タクシーやバスでの乗車拒否のような経験もあります。

DMO それは残念ですね。

武藤さん そうなんです。できるよと聞いて期待が高まっているから余計なんですけど、あれは本当に残念です…。

旅自体が楽しい思い出となったとしても【辛い経験】【悲しい思い出】が残ってしまうという面もあります。

DMO DMOとしても、それは残念な話です…。

武藤さん 私の生まれ育った箱根という場所が、そういう残念な思い出の場になってしまいるのは残念です。

物理的に完全なバリアフリーにするに限界もあるのかしれません。

最終的には心のバリアフリーで人の手で乗り越えていけるのが最良の手段かなと思っています。

たくさんの方から愛される箱根が、そんな優しい観光になってくれたら『気兼ね

なく旅できる』ができるんじゃないのかなと私は思っています。

DMO そうですね。私たちDMOもそれを望みながら、サポートをさせて頂きたいと思います。

最後になりますが、今回実際に箱根を周ってみての率直な感想をお聞かせ頂けますか？

武藤さん 私にとって箱根は生活の場で、近いけど遠いというか、なかなか遊びに行く場所ではありませんでした。

今回このお話をいただいて、改めて遊びに行ってみて素直に楽しかったので、箱根を楽しむきっかけをいただいたというか、友人を誘ってゆっくり遊びに行きたいなと思っています。

箱根は春は新緑、秋は紅葉というように四季折々の姿を見せててくれる場所ですが、正直バリアフリーというにはまだまだで発展途上です。

今回のDMOさんのこの活動を機に、物理的なバリアフリーはもちろんのこと、心のバリアフリーが進んで、障害のあるなしに関わらず、いろんな世代の方に楽しんでもらえる場所になればいいなと願っています。



(無断複写・転写を禁ず)

奥付

車いすで巡る 箱根旅観光 MAP

発 行	2022年3月31日
発 行 者	箱根 DMO (一般財団法人箱根町観光協会)
発 行 所	箱根 DMO (一般財団法人箱根町観光協会) 〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256
協 力	箱根町／社会福祉法人箱根町社会福祉協議会
動画撮影	フォトオフィス ルミエ
撮影協力	武藤 晴美
制作進行・企画編集担当	佐藤 正毅 (箱根 DMO)
デザイン・DTP・印刷・製本	株式会社ソーゴー

この度、当協会より出版いたしました『車いすで巡る箱根旅観光MAP』の中に、誤って記載されている箇所がございました。読者の皆様および関係者の方々には、多大なるご迷惑と誤解をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

19ページ ⑥箱根海賊船 港の名称

【誤】箱根関所跡港

【正】箱根町港



正しくは【箱根町港】となります。

今後、このようなことが起こらないように、細心の注意をはらって編集・出版業務につとめてまいる所存です。
引き続きよろしくお願ひいたします。